

教科名	社会科	科目	歴史	週授業時間	2
-----	-----	----	----	-------	---

### 1. 教科書および副教材・参考書

教科書：中学社会『歴史 未来をひらく』（教育出版）

副教材：歴史の完全学習 1（正進社）・歴史の用語図鑑（正進社）

### 2. 授業の目標および内容

『歴史』という教科は、一般的に暗記科目といわれています。確かに暗記しなければならない部分たくさんはあります。定期テストの対策でも、授業の内容や、教科書ならびに資料集を繰り返し確認しなくてはなりません。

しかし、歴史を学ぶことはそれだけではありません。物事には「起因」があり、「経過」を経て「結果」があります。単に歴史的事項のみを捉えるのではなく、その「起因」や「経過」などを学ぶこと、つまり歴史的視野をもつことが大切なのです。また、過去に人々が遭遇した問題を解決した状況を見て、それを考察し、理解することや疑問をもつことも重要なことです。

中学校の『歴史』では、日本の歴史を中心に世界の歴史も学びます。現在もニュースなどで耳にする様々な事件も、歴史的な事柄が「起因」となっているものがいくつもあります。そのように事件の背景を考察する力や、人類の誕生から現在に至る文明の進化が、水流のようにつながっているという認識力を養うこともこの授業の目標です。

### 3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次 5月	二次 7月	一次 10月	二次 12月	期末 3月
学力試験			第1回 9月	第2回 2月	

#### 内容・難易度について

① 定期試験：社会として、地理と 50 点ずつ出題します（合計 100 点）。

進度によって範囲も広く、内容も深くなっていくので、いわゆる「一夜漬け」では対応できなくなります。日々の家庭学習で理解を深めてください。

また、教科書・史料や授業中に漢字で表記されている語句は漢字での解答が要求されます。誤字、脱字なども厳しく採点します。

② 学力試験：社会として、地理と 50 点ずつ出題します（合計 100 点）。

内容は、「歴史的なものの見方」を問うような出題をします。

教科書やノートをよく見直して試験に臨んでください。

### 4. 課題・補習について

長期休業中には主題を決めたレポート課題を出す予定です。課題内容や詳細については事前の授業の中で指示します。

### 5. 評価の視点

定期試験の点数を基準に、学力テストや小テストの結果やレポート課題の評価、学習態度などを総合的に評価します。

授業計画

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
1	<p>原始・古代の日本と世界 人類の出現と文明のおこり オリエントの古代文明 アジアの古代文明 ヨーロッパの古代文明 宗教のおこり 日本列島の形成</p> <p>日本古代国家の成立</p> <p>古代国家の発展</p>	<p>初回ガイダンス・歴史のお約束 人類の出現と農耕文化</p> <p>メソポタミア文明・エジプト文明 インダス文明・中国文明</p> <p>日本の旧石器文化 縄文時代・農耕の始まりと弥生文化 小国分立から邪馬台国へ 大和政権と古墳文化 中国(南北朝)・隋・唐文化 新羅による朝鮮半島統一 聖徳太子と蘇我氏 大化の改新 天智・天武朝の政治 大宝律令と日本の律令制度 平城京の時代と天平文化 農民の生活と荘園の成立</p>	<p>地図などを利用して世界史的内容の理解を深めるようにします。</p> <p>写真や図版などを利用し、興味を喚起しながら学習します。</p>
2	<p>武家政治の始まり</p> <p>鎌倉幕府の成立</p>	<p>摂関政治・国司の政治 平安京の時代と国風文化 武士の起こり 院政の開始と平氏政権 源平の争乱と鎌倉幕府の成立 守護と地頭の設置 承久の乱と御成敗式目 武士の暮らし モンゴル帝国の成立と元寇</p>	<p>政治史だけではなく、文化史などにも触れ、多面的に歴史的視野を深めます。</p> <p>土地制度なども段階的に整理し、理解を深めます。</p>
3	<p>室町幕府の成立</p> <p>結びつく世界との出会い</p> <p>江戸幕府の成立</p>	<p>鎌倉幕府の衰えと滅亡 鎌倉文化 建武の新政と南北朝の動乱 室町幕府の成立 琉球王国と蝦夷地 産業や流通の発達 下剋上の世へ 教会と「コーラン」の教え 天下統一への歩み 江戸幕府の成立</p>	<p>社会経済についても分類・整理し、知識の定着に努めます。</p> <p>授業時間が少なくなることもあるので、進度に注意します。</p>